

つくばこどもの青い羽根基金（御礼）

このたびは、つくばこどもの青い羽根基金への御寄附、誠にありがとうございました。

寄附金受領証明書を送付いたしますので、御査収いただきますようお願いいたします。

2019年4月に創設されたつくばこどもの青い羽根基金は、皆様の御厚意により、2022年度は総額14,861,720円の寄附が集まりました。

寄附金については、世代を超えた貧困の連鎖を断ち切るとともに、すべての子ども達が夢と希望を持って成長していけるよう、子どもの未来支援事業の拡大のため、本文裏面の活用事業紹介のとおり各事業の一部として活用しています。

誰一人取り残さない、「世界のあした」を。

つくばこどもの青い羽根基金を、今後も引き続き御理解、御協力をお願いします。

「つくばこどもの青い羽根基金」への寄附金を活用し、行ってきた事業内容や成果、そして今後力を入れていく事業について、アニュアルレポート（2019年度から2021年度）を作成しました。詳細は、市ホームページをご覧ください。



つくばこどもの青い羽根基金活用事業紹介（一部）

○ 新型コロナウイルス感染症の影響に対する食の支援

臨時休校で給食がなくなった期間、経済的理由や保護者の疾病等で昼食を取ることが困難な子ども達に弁当等を配布

- ・ 2020年4月13日～6月5日
（土曜日、日曜日、祝日を除く39日間、約6,000人分を配布）
- ・ 2021年9月6日～9月17日
（土曜日、日曜日を除く10日間、約2,500人分を配布）

○ つくばこどもの青い羽根学習会

生活保護または就学援助受給世帯の子どもに対して学習支援や安心できる居場所の提供等を行い、学習習慣や生きる力、自己肯定感を育む（無料の学習・生活支援）

2018年度に3教室から事業を開始し、2022年度から参加児童生徒へ食事または軽食等を提供、2023年度は18教室で実施

○ 居場所づくり支援事業（青い羽根のいえ）

孤立を防ぎ、生活習慣を向上させることにより貧困の連鎖を断ち切ることを目的として、複合的な困難を抱える1～9年生を対象に実施

食事の提供や青い羽根のいえまでの送迎を実施し、安心して過ごすことのできる居場所を提供

2021年度は、通常の居場所支援に加え、利用する子ども達に宿泊学習やクリスマス会、誕生日会など、家庭で行うことができなかった体験活動を多数実施し、2022年度は、より複合的な困難を抱えた子ども達を受け入れられるよう、支援する職員を増員

2022年度まで週3日の開設であったが、2023年度から週5日の開設に拡大

○ みんなの食堂事業補助金

食を通じた居場所づくりを支援（子どもから、お年寄りの方まで誰でも行くことができるみんなの居場所）

2022年4月にみんなの食堂マップ（パンフレット）を改訂

2023年度はみんなの食堂が2箇所増え、合計10箇所で開催

○ 子どもの学習塾代助成

生活保護または就学援助受給世帯の中学生に学習塾の利用にかかる授業料の一部を助成し、子ども達に学びの機会を提供

※アンケートから利用者の声を抜粋

- ・ 塾代助成のおかげで、塾で学ぶ教科数を増やすことができた
- ・ 補助を頂けたことで、夏期・冬期の合宿に参加させてあげることができました